

## ネパール北東部で発生した大規模地滑り災害への緊急支援 被災地で開発支援を行う国際 NGO チャイルド・ファンド・ジャパンが開始

8月2日、ネパール北東部で大雨による大規模地滑りが発生、泥流で村が飲み込まれるなどの大きな被害があり、これまでに156名の死者が報告されています。1995年よりネパールで開発支援を行う国際 NGO チャイルド・ファンド・ジャパンは、現地のパートナー団体と協働して緊急支援を実施します。

ネパールでは6月中旬に雨季に入り、北東部では7月後半以降、2週間に渡って雨が続きました。8月2日未明、降り続いた大雨によって、シンドウパルチョーク郡で大規模な地滑り（土砂崩れ）が発生しました。村が土砂に飲み込まれたり、家屋が水に流されてしまうなど大きな被害が発生しており、8月7日現在、156名の死者が報告されています。

大規模地滑りのあったシンドウパルチョーク郡は、チャイルド・ファンド・ジャパンが2つの協力センターと協働して支援活動を行っている地域です。協力センターが活動する地域では12名（うち6名が新生児を含む子ども）の死者が出る被害がありました。2つの協力センターが普段実施している「子どもを守るコミュニティ形成プロジェクト」の直接の支援対象者から死者は出ませんでした。一部の集落が湖に飲み込まれ、家屋が水没したり、集会所や橋、家畜が流されたりするなど、活動する地域において深刻な被害がありました。



毛布などの荷物を持って安全な場所に避難する子どもたち

チャイルド・ファンド・ジャパンは、大規模地滑りの被災者への緊急支援を実施します。また、正確な被害状況を把握するために詳細調査を継続します。

プロジェクト名	大規模地滑り災害緊急支援プロジェクト
実施団体	チャイルド・ファンド・ジャパン ネパール事務所、GMSP*、TUKI*
対象地域	ネパール・シンドウパルチョーク郡パングレタル村、ドウスクン村
実施期間	2014年8月6日～

\*GMSP (Gramin Mahila Srianshil Pariwar) は、シンドウパルチョーク郡を拠点とし、女性や子ども、抑圧されたグループの権利の推進を行う NGO です。

\*TUKI (Tuki Association Sunkoshi) は、シンドウパルチョーク郡を拠点とし、子どもや家族の経済・社会的な生活向上を目指す NGO です。

### 記事についてのお問い合わせ先

特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン 本間

TEL : 03-3399-8123 携帯 : 080-3497-9544 FAX : 03-3399-0730

〒167-0041 東京都杉並区善福寺 2-17-5

E-mail : project@childfund.or.jp URL : <http://www.childfund.or.jp/>

**参考資料**

**特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン**

理事長 = 高田和彦      事務局長 = 小林毅

チャイルド・ファンド・ジャパンは、1975 年から、アジアを中心に貧困の中で暮らす子どもの健やかな成長、家族と地域の自立を目指した活動をしています。

ビジョン      : すべての子どもに開かれた未来を約束する国際社会の形成  
 ミッション    : 生かし生かされる国際協力を通じて子どもの権利を守る

**【活動している国】**

フィリピン、ネパール、スリランカ

**【活動内容】**

スポンサーシップ・プログラム（子どもの支援）

現地の子どものひとりを日本の支援者のひとりが学校へ通えるように支援するという一対一のつながりを通して、子どもの成長や家族の生活改善、住民主体の組織づくりを支援します。昨年度は 4,798 名の子どもを支援しました。

支援プロジェクト（プロジェクトの支援）

貧困に起因する様々な問題の中で、特定の開発課題に応える支援事業です。現在、学校環境整備など 3 件のプロジェクトを実施しております。

緊急・復興支援事業

台風や地震などの自然災害の被災者や、地域紛争による避難民を支援する事業です。

- ・東日本大震災 2011 年 3 月 17 日より、緊急支援物資の提供などの活動を開始。約 2 年にわたり、拠点を構える岩手県大船渡市を中心に仮設住宅団地のコミュニティ形成プロジェクトや、子どもの生活充実プロジェクト、子どものこころのケアとグリーンワークプロジェクト等に取り組みました。
- ・フィリピン台風 30 号「ハイエン」緊急・復興支援プロジェクト 2013 年 11 月 8 日にフィリピン共和国を直撃した台風被害を受け、食糧、飲料水、その他日用品の緊急配布を行うとともに、復興支援活動を行っています。

**【歴史】**

第二次世界大戦後、アメリカの民間団体 CCF (Christian Children's Fund : キリスト教児童基金)が日本の戦災孤児への支援を始め、この支援の受け入れ母体としてチャイルド・ファンド・ジャパンの前身が設立されました。CCF は延べ 86,000 名の日本の子どもを支援し、活動を終了しました。CCF から日本に受けた恩恵を、日本から支援を必要としているアジアの国々へ返そうと、杉並区善福寺を拠点に国際協力活動を続け、40 年になろうとしています。

**【寄付金控除】**

チャイルド・ファンド・ジャパンは国税庁長官が「認定 NPO 法人」として認定している約 256 団体のひとつです(2014 年 1 月現在)。皆様からの支援金は寄付金控除の対象となり、税制上の優遇措置を受けられます。

※チャイルド・ファンド・ジャパンは特定の宗教や政治団体とは一切関係ありません。